

九₁₀

勅授

丙
九
三
三

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

海軍大將南雲忠一叙位ノ件

昭和九年九月二日裁可七月八日達
臺帳記入月 日官報報告済

裏面白紙



海軍大將南雲忠一叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年九月二日

内閣總理大臣小磯國昭



内閣

裏面白紙

人海位第六二五號

案	起
昭	和
十	九
年	八
八	月
日	
裁	可
昭	和
十	九
年	七
七	月
二	日
日	施
決	行
昭	和
年	年
月	月
日	日

内閣總理大臣



内閣書記官長

[Handwritten signature]

内閣書記官



106

海軍大將南雲忠一叙位ノ件

七月八日付

本件ハ日附週及ノ死亡者ニ付特ニ七月八日付ヲ以テ叙位發令方取計ハレ度
内閣

内閣

叙從三位

昭和十六年十一月三日

正四位

昭和十九年七月八日

海軍大將 正四位 南雲忠一

右文武官叙位進階内則第三條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十九年八月三十日

海軍大臣 米内光政



海 軍

海軍人第一八三七號

昭和十九年八月三十日

海軍大臣 米内光政



内閣總理大臣 小磯國昭 殿

海軍大將南雲忠一 敘位ノ件別紙上奏書 進達ス
追テ本件特ニ任海軍大將ト同日附發令相成候様取計ニ得度

官報
不登載

海

軍

(終)

裏面白紙

丙發第三三號

一海軍大將正四位南雲忠一

右七月八日附ヲ以テ叙位相成候ニ付此旨及傳達候
位記ハ追テ可左回送候也

昭和十九年九月五日

海軍大臣

海軍大臣

官内省

六號野紙

109

丙
發
三
七
號

一海軍大將從三位南雲忠一

右位記及回送候條交付方御取計有之度候也

昭和十九年九月五日

宗秩寮裁總子爵武者小路公共

海軍大臣

二號評紙

110

宮
内
省

裏
面
白
紙